

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 農林業振興課												
	作成責任者	小西 晴之												
	事業名	中丹地域有害鳥獣処理施設管理事業												
	会計情報	款	農林業費	項	林業費	目	林業振興費	会計	一般会計	事業コード	210153	決算付属資料	174	頁
	施策体系	施策コード	060103	施策名	有害鳥獣対策を強化する									
	開始年度	平成27年度(2015)												
	終了予定年度	令和2年度(2020)												
	関連計画等	福知山市鳥獣被害防止計画												
	根拠法令等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (中丹3市共同事業)												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	有害鳥獣により増加する農作物被害を軽減させるため、共通の課題を抱える中丹3市(福知山市、綾部市、舞鶴市)の共同利用施設として設置した「中丹地域有害鳥獣施設」の適正な管理運営を行うことにより駆除隊員の労力負担を軽減し計画的な捕獲を推進し、農作物被害の軽減を図る。											
	対象者	福知山市有害鳥獣駆除隊員	対象者数	217	単位あたりコスト	224.2							
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()											
	委託先・実施主体等	PSSユニオン											
	事業概要	中丹地域有害鳥獣処理施設の管理運営と必要備品の購入、経年劣化による修繕を行った。											
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費				
	需用費	燃料費、光熱水費、焼却炉等修繕						16,710					
	役務費	施設通信運搬費						167					
	委託料	施設運転・維持管理業務ほか						22,001					
	賃借料	一時冷凍庫土地使用料						32					
	備品購入費	大型トロ舟購入						743					
関連事業													

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額							
	配当予算	①当初	38,906	49,360	44,162	46,338	69,694						
		②補正予算											
		③流充用額	△ 1,152	0	△ 713								
		④繰越額計	0	0	0	0	0						
		前年度繰越											
		次年度繰越											
	財源内訳(決算値)	一般財源	9,887	27,327	24,625	24,673	25,899						
		国支出金	11,039	0									
		府支出金	0	0									
		地方債	0	0				20,000					
		その他特財	16,828	22,033	18,824	21,665	23,795						
		主な利用特財 (N-1年度実績)	特財名称	他市負担金	種類	雑入	実績金額	18,864	決算付属資料		頁		
			特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.47/0	0.47 / 0	0.65 / 0	0.65 / 0							
⑤概算人件費	3,760	3,760	5,200	5,200									
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	41,514	53,120	48,649	51,538									
⑦執行額	33,571	44,324	39,653										
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	88.9%	89.8%	91.3%	0.0%									

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R01	最終目標
		有害鳥獣による農作物年間被害額	千円	36,660/30,000	34,806 /30,000	33,237/30,000	34,000 / 30,000	30,000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R01	最終目標
		年間処理頭数	頭	6,948 /4,205	7,305/4,205	7,525 / 4,205	7,500 / 4,205	4205
		単位あたりコスト		4.8	6.1	5.3		
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト							

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	施設の管理は、一般競争入札により行っている。ただ、業務が専門的であるため、一定条件を付している。現在は、地元の団体である「PSSユニオン」が落札し業務を遂行している。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	中丹3市の共同利用施設であるが、2市からの負担金以外に収入が見込めない事業である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	成果目標については、当事業が直接的に係わるものではなく、他の関連事業の実施と併せて期待される目標としており、十分理にかなったものとは言いがたい。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか		
目的及び指標等の達成状況に対する評価		計画処理頭数4,205頭に対し、30年度実績処理頭数7,525頭数となり、計画を上回る焼却処分を行った。	
今後の課題及び方向性		舞鶴、綾部、福知山と中丹地域3市が共同して事業を実施しており、互いに課題や情報の共有を行いながら実施していく必要がある。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
所 見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内 容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 農林業振興課						
	作成責任者	小西 晴之						
	事業名	有害鳥獣捕獲事業						
	会計情報	款 農林業費	項 林業費	目 林業振興費	会計 一般会計	事業コード 210174	決算付属資料 176	頁
	施策体系	施策コード 060103	施策名 有害鳥獣対策を強化する					
	開始年度	平成25(2013)						
	終了予定年度	令和2(2020)						
	関連計画等	福知山市鳥獣被害防止計画						
	根拠法令等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律、福知山市有害鳥獣捕獲事業デジタル簡易無線機導入補助金交付要領、福知山市有害鳥獣捕獲対策狩猟免許取得支援事業補助金交付要綱						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	本市におけるシカ・イノシシ等の野生鳥獣による農作物被害の軽減を図るため、「福知山市鳥獣被害防止計画」に基づき、有害鳥獣駆除隊による捕獲を効果的に実施する。					
	対象者	福知山市有害鳥獣駆除隊員	対象者数	210	単位あたりコスト	390.3	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	福知山市有害鳥獣駆除隊					
	事業概要	有害鳥獣駆除隊による野生鳥獣の捕獲の実施し、狩猟免許の取得およびデジタル簡易無線機の導入に対して支援を行った。					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費	
		賃金	臨時職員賃金			1,215	
報償費		捕獲動物買上料および活動手当			62,776		
需用費、旅費		消耗品費、印刷製本費			413		
役務費		郵送料			439		
関連事業	負担金補助および交付金 狩猟免許取得支援補助金、デジタル簡易無線機導入補助金 有害鳥獣防除事業、中丹地域有害鳥獣処理施設管理事業						

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
配当予算	①当初	92,935	89,394	77,518	70,698	84,320				
	②補正予算			0						
	③流充用額	1,152	0	△ 685						
	④繰越額計	0	0	0	0	0				
予算と執行の状況 (財源内訳(決算値))	前年度繰越		0	0	0	0				
	次年度繰越		0	0	0	0				
	一般財源	57,267	50,923	50,256	43,764	49,104				
	国支出金	0	0	0	0	0				
	府支出金	10,224	38,471	26,565	26,922	35,204				
	地方債	0	0	0	0	0				
その他特財	26,596	0	12	12	12					
主な利用特財 (N-1年度実績)	特財名称	緑の公共事業(有害鳥獣駆除関係事業)		種類	府支出金	実績金額	5,729	決算付属資料	26	頁
	特財名称	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業補助金		種類	府支出金	実績金額	20,836	決算付属資料	26	頁
人件費	0.70/0	0.53 / 0.02	0.64 / 0	0.64 / 0						
⑤概算人件費	5,600	4,290	5,120	5,120						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	99,687	93,684	81,953	75,818						
⑦執行額	92,500	78,330	64,953							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	98.3%	87.6%	84.5%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R01	最終目標	
		有害鳥獣による農作物年間被害額	千円	36,660/30,000	34,806/30,000	33,237 /30,000	/	30,000	30,000
				/	/	/	/		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R01	最終目標	
		年間捕獲頭数	頭	5,373/5,795	4,576/5,795	4,249/5,795	/	5,795	5,795
		単位あたりコスト		17.2	17.1	15.0			
		/	/	/	/				
		単位あたりコスト							

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・本市における有害鳥獣の駆除活動については、福知山市有害鳥獣駆除隊に委ねている。 ・有害鳥獣の駆除については、地元からの要望が年々多くなっている。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・駆除隊員に対する報償費について、項目を細かく設定し効率的な駆除活動の実施を図っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・成果目標については、事業の実施により直接的に有効なものである。 ・活動実績については、捕獲計画頭数の前後で推移しているが、更なる強化が必要である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		年間捕獲頭数は前年度に比べ327頭減少したが、有害鳥獣による農作物被害も前年度に比べて1,569千円減少している。更なる農作物被害の減少のため、引き続き有害鳥獣の捕獲を実施する必要がある。	
今後の課題及び方向性		有害鳥獣駆除隊員の減少・高齢化が大きな課題となっているが、今後も引き続き有害鳥獣駆除隊による有害鳥獣の捕獲を実施していく必要がある。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内 容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	基本的な事業実施方針に変更はないが、福知山市鳥獣被害防止計画に定める目標(シカ:4,500頭、イノシシ:1,000頭)に近年達していないため(H28:シカ4,040頭 イノシシ1,134頭、H29:シカ3,085頭 イノシシ869頭、H30:シカ2,892頭 イノシシ1,162頭)、報償費を捕獲目標頭数達成を見据えた要求額とした。
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	産業政策部 農林業振興課						
	作成責任者	小西 晴之						
	事業名	有害鳥獣防除事業						
	会計情報	款 農林業費	項 林業費	目 林業振興費	会計 一般会計	事業コード 210177	決算付属資料 176	頁
	施策体系	施策コード 060103	施策名 有害鳥獣対策を強化する					
	開始年度	平成20(2008)						
	終了予定年度	令和2(2020)						
	関連計画等	福知山市鳥獣被害防止計画						
	根拠法令等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律・有害鳥獣防除施設設置事業実施要領・有害鳥獣捕獲施設整備事業実施要領						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	シカ・イノシシ等の野生鳥獣による農作物等への被害は農家の営農意欲や農地保全にも大きく影響しており、捕獲対策とあわせて金網柵等および捕獲柵の設置やバッファゾーン整備を実施し、農作物被害の軽減を図る。					
	対象者	総農家数	対象者数	3,915	単位あたりコスト	4.0	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	福知山市有害鳥獣対策協議会					
	事業概要	野生鳥獣による被害を防止するため、福知山市有害鳥獣対策協議会が実施する侵入防止柵の災害復旧事業、大型捕獲柵の設置、サル対策の調査事業に対して支援を行った。					
主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費		
	負担金補助および交付金	サル対策協議会負担金、有害鳥獣侵入防止施設災害復旧補助金、鳥獣被害防止総合対策事業補助金			1,365		
関連事業							

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	6,384	3,131	1,790	1,870	6,370
	②補正予算	0	1,352	7,949		
	③流充用額	0		0		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
	前年度繰越		0	0	0	0
	次年度繰越		0	0	0	0
予算と執行の状況 (財源内訳(決算値))	一般財源	4,734	3,533	9,739	1,060	6,370
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	700	0	0	810	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他特財	950	950	0	0	0
主な利用特財 (N-1年度実績)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.83/0	0.43 / 0.02	0.75 / 0	0.75 / 0		
⑤概算人件費	6,640	3,490	6,000	6,000		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	10,134	7,973	15,739	7,870		
⑦執行額	3,494	3,248	1,365			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	54.7%	72.5%	14.0%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R01	最終目標
		有害鳥獣による農作物年間被害額	千円	36,660/30,000	34,806/30,000	33,237/30,000	/	30,000
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	有害鳥獣侵入防止柵設置(協議会事業)	指標	単位	H28	H29	H30	R01	最終目標
		km	36/90	144/90	49/90	/	90	144
		単位あたりコスト		97.1	22.6	27.9		
				/	/	/	/	
		単位あたりコスト						

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・福知山市有害鳥獣対策協議会が、地元からの要望に基づき実施する「大型捕獲柵」および「鳥獣侵入防止柵」の設置について、支援を行う。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・現在では、事業の実施に伴う負担金については市が負担し、地元負担はゼロとなっている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・成果目標については、本事業の実施は間接的なものであるが、協議会事業を支援することにより成果の向上を図る。 ・活動実績は協議会事業によるものである。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	有害鳥獣対策として捕獲と防除の両面から実施しており、更なる防除対策の実施が必要な状況である。 平成30年7月豪雨により被災した防除施設の災害復旧にかかる費用として、市単独費用の見込みで7,949千円の予算補正を行ったが、被災した施設の多くが国の再整備事業による有害鳥獣対策協議会への補助の対象となったため、補正後の予算額に対して執行率が14.0%となった。		
今後の課題及び方向性	今後も防除対策に対する国の財政支援の強化を、継続して要望していく。 鳥獣侵入防止柵の設置は、地元施行で実施されているが、高齢化が進む中で地元での労力確保が課題となっている。		

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内 容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	基本的な実施方針はこれまでと同様だが、有害鳥獣防除柵の設置情報を管理し、より機動的・効率的に防除柵の設置を進めるため、有害鳥獣防除柵台帳システム(仮)の導入費用を要求に盛り込んだ。
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】